

学校教育目標

「心豊かにたくましく生きていく人間の育成」

おおらかに

一人一人が思いや願いを表現し、互いのよさを伸ばす

たくましく

自ら課題をもち、すすんで取り組む

なごやかに

互いに認め合い、ともに楽しみながら学びあう

学校経営方針

学級・学年経営の充実

- 担任相互の情報交換と協働体制
- 子ども一人一人の育ちを見据えた目標設定
- 計画・実践・評価・改善のサイクルでの経営
- 学年全員の名前を覚える（学年担任の意識）

めざす教師像

- 子どもの良さを見つけ、生かす教師
- ほめ上手、しかり上手な教師
- 率先垂範する教師
- 自分の良さを生かす教師
- 学ぶ意欲あふれる教師

○支援教育を充実して、子ども一人一人に安心できる居場所がある学校づくり

- ・教職員と子どもとの「信頼関係」の確立。
- ・子ども一人一人の声に耳を傾け真剣に対応する。（一人一人を大切にすることは、みんなを大切にすること）
- ・価値基準は子ども一人一人に。（教師の価値基準で計らない）
- ・子どもは教師をモデリングしている。（教師の言葉かけ、行動、判断、等）
- ・あらゆる機会を通して子ども一人一人の人権尊重意識・自尊感情を育てる。

○大人も子どもも豊かに学び合う学校づくり

- ・教師としての授業力を磨く。（指導方法の工夫・改善）
- ・新学習指導要領に基づく新カリキュラムの実践。
- ・保護者や地域住民と共に学び合う機会を増やす。
- ・情報の積極的発信と共有。
- ・学校環境、学級環境の整備。

今年度の重点課題

- あいさつの励行
「ありがとう」
「ごめんなさい」
- 清掃活動の徹底
「きれいな教室、学校」
- 運動遊びの工夫
「体育館の有効活用」
- 笑顔あふれる教室
「安心できる居場所」

合い言葉は

“輝く笑顔”

学校経営の重点

子ども一人一人を尊重する学校

- 教育相談体制の充実（みんなで支え合う）
- あらゆる機会・場所を通して相談しやすい学校（メンタル・バリアフリー）
- 学年内・学年間の交流（交流清掃や交流給食、授業交換等）
- 縦のつながり（ふれあい）を意識した活動
- 教科担任制への試み（担任は4・5人の発想、中学校への橋渡し）
- 校内研究を通じた集団づくり（共生・共育の実践）
- 連絡を受ける前に連絡し、重要なことは直接会って話す

主体的で豊かな学びを育む学校

- 新学習指導要領宮内カリキュラムの実践と改善
- 子どもの考えを生かして組み立てる授業展開、及び自ら学ぶ意欲・関心を引き出す指導の工夫
- 「出前・出張」授業の積極的な取り入れ
- 授業の積極的な公開・交換（校内研、地区研、日常の授業実践等）
- 地域（ひと・もの・こと）や保護者の力を積極的に借り、学びの質を高める
- 行事等における児童の自主的な取り組みを促す指導の工夫（実行委員制やプロジェクトチーム制等）
- 通学路・施設等の定期的な安全点検、担任による毎日の健康観察
- 懇談会・たより・ホームページ・学校教育推進会議等の充実
- 学校評価の充実
- 学年等で定期的な運動遊びの充実
- 教職員・児童が知恵を出し合って気持ちのよい環境づくり

校内共同研究の推進

落成記念式典の推進

- ・副読本
- ・式典
- ・祝賀
- ・環境